

令和2年8月4日

会 員 各 位

一般社団法人常総労働基準協会

「令和2年度全国労働衛生週間準備打合せ会」開催中止のお知らせ

会員の皆様方には、日頃、当協会へのご支援、ご協力をいただき、感謝申し上げます。

例年、9月の全国労働衛生週間準備月間には常総労働基準監督署のご支援をいただき、「全国労働衛生週間準備打合せ会」を実施しています。本年は新型コロナウィルスの感染拡大の影響で、6月の全国安全週間準備打合せ会が中止となりましたので、9月の全国労働衛生週間準備打合せ会はぜひとも開催したいと準備しておりましたが、新型コロナの感染拡大が続いているので、残念ですが、開催を中止することといたしました。

なお、「全国労働衛生週間」は例年通り実施されますので、会員企業の皆様方にはこの期間、それぞれに積極的な取り組みを行っていただくようお願い申し上げます。

また、常総労働基準監督署の大畠署長様から会員の皆様にメッセージをいただいておりますので、ご覧いただきますようお願い申し上げます。

令和2年度 全国労働衛生週間

1 期 間

本週間 10月1日から10月7日まで

準備期間 9月1日から9月30日まで

2 スローガン

「みなおして 職場の環境 からだの健康」

3 主催者

厚生労働省、中央労働災害防止協会

※全国労働衛生週間のサイトはこちら <https://www.jisha.or.jp/campaign/eisei/index.html>

(労働衛生週間の実施要項については、こちらをご覧ください。)

全国労働衛生週間の実施にあたって

新型コロナウイルスの影響で、今年度は(一社)常総労働基準協会が主催する労働衛生週間準備打合せ会も中止となりました。

全国労働衛生週間は例年どおり9月を準備月間として、10月1日から7日まで本週間として実施されます。

令和2年度全国労働衛生週間実施要綱を確認いただき、各協会会員の事業場の皆様方も例年どおり実施いただけますように、お願いいたします。

常総労働基準監督署管内の令和2年の6月末現在の常総労働基準監督署管内の休業4日以上の災害発生状況は135件で前年比26件増加しています。死亡災害は発生しておらず、前年比2件減となっています。

事故の型別では転倒が43件と一番多くなっており、続いて挟まれ、巻き込まれが20件となっています。

このところ、被災者は他署管内の労働者になりますが、出張作業中にトラックに積載された小型移動式クレーンによる労働災害が連続して発生しています。運転手に操作を行わせる場合には、当然小型移動式クレーンと玉掛けの技能講習を修了させてください。また、移動式クレーンを使う時には、必ずアウトリガーを最大限張り出すように徹底させてください。

衛生関係では不休災害で済みましたが、7月に酸欠、一酸化炭素中毒で2人が被災しています。酸欠危険場所は一歩間違えば、死亡災害になりえる危険な場所ですので、立ち入る際には必ず、酸素濃度の測定をお願いします。また、救助に行く際には、酸素呼吸器などを付けて立ち入るようにして、2次災害が発生しないようにしてください。

高年齢労働者の安全と健康確保のためのガイドライン(エイジフレンドリーガイドライン)が策定されましたので、内容を確認してください。筋力の低下などによる腰痛防止のため、重量物の運搬時の負担軽減策についての対策検討をお願いします。

「STOP!熱中症 クールワークキャンペーン」期間中ですが、今年はコロナ感染防止のため、マスクを着用していることから、7月1日から8月31日まで「熱中症予防強化月間」とされ、新たな対策のリーフレットも作成されましたので、ご確認ください。

令和2年8月

常総労働基準監督署長

大畠成明